

大 限 夢

R 4 年 2 月 1 0 日
仙台青陵中等教育学校
2 学年通信 No. 28

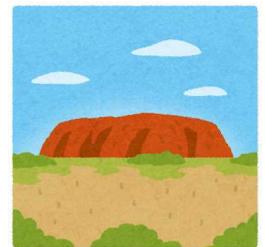
科学館学習 深い学びに

昨日、科学館学習に行ってきました。第6波の影響が心配されましたが、無事実施することができ胸をなで下ろしております。科学館では物理・生物・地学・化学の4つのグループに分かれて学習を行いました。物理分野では「光の進み方—ものの見え方の不思議—」という題材で、様々なレンズを通して屈折する光の進み方を確認し、像のでき方を学びました。生物分野では「酵母の生態と私たちの暮らし」という題材で、様々な温度で酵母が発酵する度合いを調べ、日本食には欠かせない酵母の活動に適した温度があることを知ることができました。実験が矢継ぎ早に続き、大忙しとなりましたが、充実した授業となりました。地学分野では「石はなにからできているの」という題材で、岩石の加熱冷却を繰り返し風化させ、砕いた後の石の中身を確認し、石を組織する物質を調べました。化学分野では「化学変化と電池 —電池の仕組みとはたらき—」という題材で、電池の仕組みと化学反応を調べる実験をしました。電気を流す水を作ったり、マグネシウムと塩酸を化学反応させマグネシウムイオンを作る実験を行いました。身近な電池の仕組みとイオンの働きについて詳しく学ぶことができました。授業の終わりには、「わかりやす〜い」という声が自然と漏れるなど、充実した実験内容に知的好奇心も満たされていたようです。展示見学でも、展示物を見ながら4分野についてタブレットで出される問題に挑戦していました。興味・関心のあることについて探究していく姿は、非常に楽しげで、これが本来の学びの姿だと感じました。仙台青陵では普段の授業でも、深い学びにつながる授業が展開されています。日々学べることに感謝し、楽しく学習できるといいですね。



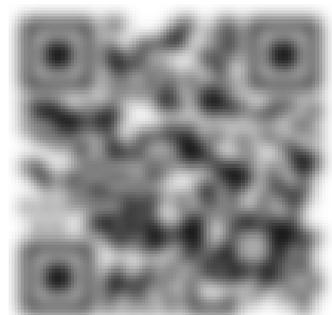
英語集中講座実施

本日、市内のALTを集め、英語集中講座を実施しました。朝から1日中、英語のみで授業が展開され、生徒たちもこれまで習った英語をフル活用してコミュニケーションを取っていました。今回は、Trip Adviserとなって「China」「Australia」「America」「Canada」「New Zealand」「South Africa」6ヶ国の名所、見所をプレゼンするという最終目的の下、各グループで調べ活動を行い、JamboardやGoogleSlideを駆使して準備を行いました。プレゼンでは、皆が一歩懸命英語で発表することができました。今回の経験で、コミュニケーションの楽しさ、異文化を知ることの喜びを感じてもらい、世界に目を向けてくれたらうれしいです。



進路希望調査の実施について

本日、一斉メールにて「2学年進路希望調査」を配信いたしました。2学年もあと1ヶ月半ほどで終わりを迎えようとしています。また、期末考査まで1週間のこの時期に、改めてご家族で、将来の夢、その夢を実現できる大学と学部について話し合い、考査での目標設定や3学年への進級に向けて、気持ちも新たに頑張ってもらいたいと思います。なお、調査回答の〆切は**2月21日、月曜日**までとなっておりますので、御協力よろしくお願いたします。



科学館学習



↑ 電池作りの実験



↑ 石の実験(熱を加えて風化させる)



↑ 酵母の実験



↑ 光の進み方の実験



英語集中講座

